

議事録		配信方法	1/8メールにて北村理事長より各理事に連絡済み	
豊島区ソフトテニス連盟1月度理事会	作成日	令和3年1月12日(火)	作成者	橋本
			承認者	北村
内 容				
1月理事会(1/9土) 18:00～ 南大塚文化創造館は会議室貸し出し中止と連絡がありました。 については集合理事会を取り止めとします。				
尚、議題等に関する資料は別途配布とします。				
＜各種報告事項＞				
1.大会結果報告(橋本参与)				
納会大会結果(別紙添付)				
参加者54名 5チーム6ペアで対抗戦 3番手男子1部選手の勝敗が0.5ポイント加算で勝敗を決定				
2.体育協会関係(高橋参与)				
議事録別途(後日)				
3.東京都連盟関係(渡辺副会長)				
秋季クラブ対抗戦中止決定				
4.強化関係(小林参与)				
特になし				
5.レディース関係(小口副理事長)				
特になし				
＜各種協議事項＞				
●事業計画決算(案)・予算(案)の概要				
●コート割り				
2/20 ② ③ ④ジュニア				
枠数2について希望クラブはお知らせ下さい。				
(1/9までに北村まで連絡下さい)				
●次年度に向けた規定類の見直しについて				
資料は別途配布(添付資料あり)				
●その他				
・次回は2月度定期理事総会、2月度理事会のダブル開催となりますので2/20(第三)17:30から南大塚文化創造館 第一会議室にて行う予定ですが貸し出し解除次第で改めて連絡します。				
よろしく願います。				
・R2年度決算(案)概要、R3年度予算(案)概要				
別紙添付				
以上				

2020年12月12日 (土) 技術研修会 (納会大会)

チーム名	A	B	C	D	E	勝ち点	順位
A コロナ	*	4.5	2	2	5.5	2	3
メンバー	浅田、金川夫、北澤、三好未、岩口妻、平田、小林友、鈴木貴、金井、益田、鈴木						
B ハチメガネ	2	*	2	2	4.5	1	4
メンバー	大石、内山カ、古屋、宮本夫、金川妻、悴田、渡辺、岩口夫、小松、佐久間、角南妻						
C Gotoソフト	4.5	4.5	*	6.5	4.5	4	1
メンバー	宮本妻、宮寺、佐々木、角南夫、内山尚、谷治、田中、三好会長、菊池、小口、三野						
D コロナビール	4.5	4.5	0	*	3.5	3	2
メンバー	小林、本田、入江、荒井、宮城、高橋和、高橋陸、北村、北山、干明						
E いいチーム	1	2	2	3	*	0	5
メンバー	岩河、森下、菱谷、深井、阿部、斎藤、樋口、橋本、飯田、滝、河合						

豊島区ソフトテニス連盟における各種規約・規定等について

2021.1.9

●連盟規約(2019.1.9改正)～抜粋～

第4章 会議

- (1) 総会 (定時:期首開催 臨時:任意開催)
- (2) 理事会 (原則毎月1回開催)

・協議、報告事項は以下

① 総会提出議案に関する事項

② 総会で議決した事項の執行に関する事項

③ その他本連盟の運営及び事業の実施に関する事項

・成立は理事を含む役員1/2以上の出席

・議決は出席役員所属の加盟クラブ毎に1つ、出席議決権の過半数賛成

各運営要領等について

1. 大会運営に関する基本的事項 (H30年3月10日理事会承認)

(主な項目) ・大会主管 ・参加資格 ・種目(個人:1.2.3部、壮年 団体:3ﾊﾞｯﾌﾟ、5ﾊﾞｯﾌﾟ) ・成立ペア数

1.a 春季クラブ対抗大会運営要領 (H30年5月12日理事会承認)

(主な項目) ・種目(一般/女子 団体:3ﾊﾞｯﾌﾟ ABCクラブ) ・出場資格:選手変更は既登録者限定(女子Cは平均年齢60歳以上)

1.b 秋季クラブ対抗大会運営要領 (H30年8月11日理事会承認)

(主な項目) ・種目(一般のみ 団体:5ﾊﾞｯﾌﾟ ABCクラブ) ・出場資格:選手変更は既登録者限定

2. 会員登録と等級選定の内規 (H28年3月12日理事会承認)

(主な項目) ・会員登録:新年度登録等級(1.2.3.壮級)審査(3月理事会に提出・承認)

*年度途中での会員登録追加登録は所定様式にて理事会提出、承認を得ること

・等級:各大会出場資格基準(別紙詳細参照)による昇級者確認

3. 連盟功労者、技術優秀者(個人・団体)表彰の内規 (H29年11月11日理事会承認)

(主な項目) ・各種表彰に関する対象条件

連盟功労者:①役員(理事)、②指導員、③主催大会役員 各通算10年間従事 技術優秀:連続優勝記録達成者(連続5回)

4. 連盟における慶弔関係内規

各種運営規定類の見直しおよび改定内容(案)について

2021.1.9

分類項目	審議対象 (理事) (役員) (総会)	区分 (見直し) (追加) (削除)	現行の課題・問題点 (* 現行規定に至った経緯などの確認)	ルール変更方法(案)	協議結果 (2020.11.14状況)
見直しすべき項目別に分類 (審議すべき対象者単位に区分)	議決を要する案件か否かは規約にて定めのあるものに該当するかを判定する	改定区分	現行の運営についての課題・問題点の明確化を図ることにより、連盟規約の見直しに及ぶ可能性も把握し、必要であれば総会での審議案件として扱う	<p>①変更案の内容を協議し、一定期限(1年～)を設け試行運用を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営基本事項へ試行として追加 <p>②1年後に再度協議を行い見直しが必要であれば、適宜修正を行う</p> <p>③運営基本事項へ正期に反映(試行案の確定)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 内容によっては規約変更が伴わない場合もある <p><例>・2021年(試行版)⇒・2022年(改正版)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 協議に必要な参考情報として、近隣連盟、都連盟の状況を把握する 	<p>変更案通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に入賞実績がない場合は次年度期首登録審査申し出により下位登録を可とする ・新規加入は任意等級を認める
大会運営 (登録審査)	理事会	見直し	<p>(1)登録審査基準が不明確(1/2級)入賞(1位)以降は上位クラスへ昇格出場の規定はあるが、翌年度以降に当該選手が降格を希望する場合に明確な認定基準がないため審査が曖昧となる。</p> <p><別紙参考></p>	<p>認定基準の明確化(一定条件による識別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に入賞実績がない場合は次年度期首登録審査申し出により下位登録を可とする。 * 3位を含めるか? * 年度途中申請を認めるか? * 新規加入は初回大会のみ任意等級とする <p>【各区等の状況】 等級登録制はなし(年令制限のみ)</p>	<p>従来通りとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 現行通りに組合せ会議終了前までの追加登録は認める。
			<p>(2)追加登録(事前申請)および大会参加資格審査の見直し 組合せ会議後にメンバー変更が生じた際に、大会当日に補欠選手を採せたとしても既登録済選手でなければ、棄権と扱われる。 * 当日のプログラム進行に棄権変更が生じる</p>	<p>【各区等の状況】 東京都連盟においても当日変更は既登録者に限定している</p>	

各種運営規定類の見直しおよび改定内容(案)について

2021.1.9

分類項目	審議対象 (理事) (役員) (総会)	区分 (見直し) (追加) (削除)	現行の課題・問題点 (* 現行規定に至った経緯などの確認)	ルール変更方法(案)	協議結果 (2020.11.14状況)
大会運営 (初級・中級者大会)	理事会	見直し	近年、参加者の減少傾向につき同様な形式で大会を継続すべきか？(プログラムの見直し)	・初級者クラスは区民大会に組入れ、当該日程は別の大会とする 例:ミックス団体戦方式など	次年度は一般1部以外を対象に一般大会として開催。初級クラスはジュニアとその父兄の参加で独自に開催。(2面/2面) * 詳細は次年度理事会で協議決定とする。
大会運営 (区民体育大会)	理事会	見直し	クラス別(1部/2部・ジュニア)に二日間で大会を分けているが、別々の大会のようになっていると一体感が無い。	・1日目は個人戦、2日目はミックス団体戦の編成などにしてはどうか？	従来通りとする。 極力参加者の増加を図る
大会運営 (賞品) (各大会個人戦)	理事会	見直し	各クラスの参加ペア数差が4~28ペアと大きく、各クラスでの賞品代が同額設定のため選択幅がない。また、3位についても決定戦を行うことにより1つに制限されるため、公平感が無い。	①エントリー数14ペア以上の場合には3位2ペアとする。 ②賞品割当て総額を参加ペア数比率で配分する(基本金額を定めて残り部分を配分) * 大会によって金額の配分を変えることはどうか ③ミックス大会他の大会同様に賞品を予算化する	①変更案(修正あり)通りとする。 全てのクラスで3位を2ペア ②従来通りとする。 ③変更案通りとする。 但し、参加賞は取りやめ
(賞品) (区民体育大会)	理事会	見直し	大会毎に同様なためメリハリがないように思う。	・補助金が出るため、区民体育大会には参加賞を設けたらどうか？	従来通りとする。
大会運営	理事会	見直し	大会進行が男子1部が過密になるため、ナイター時間内で終了できないケースも出てきている。 (役員の待機などの負担増となる)	・一定のペア数を定めて、上限を超えたエントリーの場合にはトーナメント形式とする。(現行は予選リーグを必須として) (案)4~24ペアまではリーグ戦、25ペア以上はトーナメント方式 ・クラブ単位に最大エントリー数を設けてカットとする 【各区等の状況】 コート確保状況によってはトーナメントを採用している	従来通りとする。 進行の遅れについては大会運営の工夫にて対処 (空きができないようにコート変更にて対応)

各種運営規定類の見直しおよび改定内容(案)について

2021.1.9

分類項目	審議対象 (理事) (役員) (総会)	区分 (見直し) (追加) (削除)	現行の課題・問題点 (* 現行規定に至った経緯などの確認)	ルール変更方法(案) 協議結果 (2020.11.14状況)
大会運営 (各大会)	理事会	見直し	近年、参加者が減少傾向のためシニアクラスの成立が困難な状況のため、各クラブ登録者の現状年齢層に沿った規定の見直しにより維持拡大を図る必要がある	
(秋季クラブ対抗大会)			(1) 秋季クラブ対抗大会(5ペア団体)のペア教見直し 単独チームの編成が困難で参加チームが減少傾向のため昇格条件(下位優勝)を満足してもクラス編成が成立しない状況となっている。(以下R2年度実績) 【春季クラブ対抗】 Aゾロツク(10) Bゾロツク(6) Cゾロツク(-) 女子ABゾロツク(5) 【秋季クラブ対抗】 Aゾロツク(5) Bゾロツク(6) Cゾロツク(-)	春季同様に3ペア編成としてはどうか？ 秋季大会は都クラブ対抗大会(5ペア)への前哨戦としてオーダー編成なども参考となることから従来通りとする。 但し、Cゾロツクについては次年度3ペア団体として編成する。 * 以下詳細は次年度理事会で協議決定とする。 ・C→Bへの昇格時は5ペア編成とする ・連合チーム編成も継続とする ・賞品は春季(3ペア)と同じ3・2・1ダース(参加賞0.5dlは無し)
(各大会個人戦)			(2) 男女二部、女子三部が最低参加(4ペア以上)が集まらず、成立しない状況となっている。(以下R2年度実績) 【連盟杯】 男子1(29) 男子2・壮(9) 女子1(8) 女子2(-) 女子3(-) 【秋季区民】 男子1(24) 男子2(4) 壮(7) 女子1(10) 女子2(8) 女子3(-) 【種目別】 男子1(12) 男子2(6) 壮(6) 女子1(8) 女子2(6) 女子3(4) 特に女子三部クラスが不成立となっている要因としては、 ①期首会員登録申請時は年齢45歳以上ではほぼほぼ壮級申請となっているが実際の大会出場は女子二部、三部に固定されているためペアが編成できないケースが多い。 女子一部、二部からのクラス移行(降格)条件を明確化すべきと思われる。	大会出場資格基準の見直しを行う ・現行の大会出場資格基準では等級変更となる大会成績等の条件があるが、70歳以上は昇格条件対象外としてはどうか？ (70歳以上は全て三部出場可) 現行の条件で運用する ・各個人戦大会において大会出場資格基準一覧(別紙)に準じた出場条件を定めている。 ・同一年度で2回1位成績をあげた場合は60歳以上でも昇格することが規定されていることから、この条件に沿ってのエントリーで組合せを行う。

＜別紙＞現行の大会出場資格基準一覧（H30年以降の大会運営に関する基本的事項）

2021.1.9

出場クラス	規定詳細	会員届登録級別 の出場範囲				等級変更となる大会成績等の条件(同一年度内) 【凡例】 ●:男子 ○:女子 ★:壮級60歳以上の例外規定
		1 級	2 級	3 級	壮 級	
男子一部	①会員届 男子1級 ②同一年度の大会で男子二部で1位となった人(壮年の部が成立の場合) ③会員届 男子壮級(満60歳以上)で、同一年度の大会で男子二部で2回1位となった人 (壮年の部が成立の場合) ④上記①～③以外で出場を希望する人 注:②については会員届男子壮級満60歳以上の人で、1位が1回目および、壮年の部エントリーしたが、不成立のため男子二部に出場した満60歳未満の男子壮級の人には適用しない	●	●	—	●	連盟主催大会で男子一部優勝(男2・壮→1級昇格)★無し
男子二部	①会員届 男子2級 ②男子一部③の条件以外で出場を希望する男子壮級の人	—	●	—	●	連盟主催大会で男子二部優勝(男2・壮→1級昇格)★有り
女子一部	①会員届 女子1級 ②同一年度の大会で女子二部で1位となった人(満60歳未満の女子壮級の人を含む) ③会員届 女子壮級(満60歳以上)で、同一年度の大会で女子二部で2回1位となった人 ④上記①～③以外で出場を希望する人 注:②については会員届女子壮級満60歳以上の人で、1位が1回目の人には適用しない	○	○	○	○	連盟主催大会で女子一部優勝(女2・3・壮→1級昇格)★無し
女子二部	①会員届 女子2級 ②同一年度の大会で女子三部で1位となった人(満60歳未満の女子壮級の人を含む) ③会員届 女子壮級(満60歳以上)で、同一年度の大会で女子三部で2回1位となった人 ④会員届 女子3級及び[女子一部③]以外の女子壮級で出場を希望する人 注:②については会員届女子壮級満60歳以上の人で、1位が1回目の人には適用しない	—	○	○	○	連盟主催大会で女子二部優勝(女2・3・壮→1級昇格)★有り
女子三部	①会員届 女子3級で出場を希望する人 ②会員届 女子壮級で出場資格基準:[女子一部③][女子二部③]以外の人	—	—	○	○	連盟主催大会で女子三部優勝(女3・壮→2級昇格)★有り
壮年・女壮年の部	①大会当日満45歳以上で出場を希望する人(年度等級に関わらず満45歳で出場可) ・壮年の部は男女ペアを可とするが、女子壮年の部は女子ペアのみ	●	●	—	●	満45歳となった時点の申請より壮級へ移行可 *女子壮年の部は区民秋季体育大会のみの種目

令和3年1月9日

令和2年度決算（案）・令和3年度予算（案）の概要

豊島区ソフトテニス連盟

1. 令和2年度 決算（案）の概要

- ① 単年度 90,000 円余の黒字。
ただし、臨時単年度収入 150,000 円（個人からの寄付金 100,000 円、東京連盟からの運営協力金 50,000 円）があり、これを除いた場合の単年度収支は、58,000 円余の赤字。
- ② 次年度への繰越金は、490,000 円余。
- ③ 特別事業積立金残高は、1,250,000 円で、増減なし。

2. 令和3年度予算（案）の概要

(1) 収入の部

- ① 連盟会費・大会参加費は、変更しない。
（値上げはしない。）
- ② 積立金を 50,000 円取り崩す。

(2) 支出の部

- ① ミックス大会の賞品代（1位、2位、3位・42,400 円）を計上する。
（参加賞は取りやめる。）
- ② 大会賞品代（1位、2位、3位）の単価は、変更しない。
- ③ 予備費を 290,000 円余計上する。